

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 協和国際交流協会 担当者名 坂入 高子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成 22年 11月 28日 ( 日 ) 10:30 ~ 14:30
実施場所	筑西市協和多目的研修センター
参加者と人数	90名
派遣講師名と出身国	タスファイエ・ガライヤ (エチオピア)、リン・シュッジェン (シンガポール)
活動の内容	2か国の文化・生活・言葉・風習等の違いを知り、全員昼食を共に異文化交流と体験をしていただきました。
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	エチオピア：首都と地方の差に驚いた。子供たちの描いた絵を見て靴磨きの少年の絵が印象的でした。シンガポール：国内の生活の中での罰則の厳しさに驚いた。
参加者の感想	限られた短い時間の中で暮らしや食物等知ることができ、又の機会に参加したいと思いました (大人グループ)。エチオピアでは病気は食物で治すことに驚きました (学生)。
担当者の感想	シンガポールでは水源が乏しいために水の確保に努力していること、世界で一番の医療システムの発達しているところ、エチオピアでは首都と地方の貧富の差が大きいこと、子どもたちが描いた絵の中から自給自足の大変な生活を知らされました。もっと機会を増やし、多くの日本人達に知って欲しいと思いました。

